


本プレスリリースは、2014年5月16日にシンガポールから発表されたリリースの翻訳版です。

 日本語版ツイッター@JLLNews\_JP

2014年5月22日

報道各位

JLL

(ジョーンズ ラング ラサール株式会社)

## JLL、日本を含むアジア7カ国・地域で「5つ星賞」を受賞 2014年度インターナショナル・プロパティ・アワード

総合不動産サービス大手のJLLグループ(本社イリノイ州シカゴ、社長兼最高経営責任者コリン・ダイアー、NYSE JLL、以下:JLL)は、2014年5月9日にクアラルンプールで開催された「インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィック」において、不動産コンサルタント部門の最高賞である「最優秀不動産コンサルタント賞(5つ星賞)」を7カ国・地域で受賞しました。さらに、4カ国2部門で「Highly Commended(称賛に値する企業)賞」を受賞しました。

「5つ星賞」は、日本、中国、香港、インド、インドネシア、フィリピン、シンガポールの7カ国・地域で受賞しました。また、「称賛に値する企業賞」は、オーストラリア、ニュージーランド、韓国、タイの4カ国で受賞し、タイでは不動産エージェンシー部門でも「称賛に値する企業賞」を受賞しています。

JLLアジア太平洋地域の最高経営責任者(CEO)であるアラスデア・ヒューズは、「JLLが不動産コンサルタント部門の最高賞である『5つ星賞』を7カ国・地域で受賞したことは、JLLの質の高いチーム力を証明するものであり、大変嬉しく思います。また、今回の受賞は、アジア太平洋地域におけるJLL従業員の卓越した能力と、常に最高の顧客サービスを提供する努力を表すものと言えるでしょう」と述べています。

「インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィック」は、商業用及び住宅用不動産における開発、建築、インテリアデザインの各分野について、不動産業界で最も優れた企業を表彰しています。選考は70名以上の不動産の専門家により、詳細にわたる審査が行われています。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当(エイレックス) 吉岡・平野 電話:03-3560-1289

### JLLグループについて

JLLグループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)は、不動産オーナー、テナント、投資家に対し、包括的な不動産サービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。世界75カ国、1,000都市、200超拠点で展開し、売上高は約40億ドルに上ります。2013年度は、プロパティ・マネジメント及び企業向けファシリティ・マネジメントにおいて、約2億7,900万㎡(約8,370万坪)の不動産ポートフォリオを管理し、990億ドルの取引を完了しました。JLLグループで不動産投資・運用を担当するラサール インベスト マネジメントは、総額480億ドルの資産を運用しています。

JLLのアジア太平洋地域での活動は50年以上にわたり、現在15カ国、80事業所で27,500名超のスタッフを擁しています。2014年インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィックでは7カ国・地域で「最優秀不動産コンサルタント賞」を受賞、また2013年ユーロマネー・リアルエステート・アワードにおいては9つの賞を受賞しました。詳細な情報はホームページをご覧ください。www.joneslanglasalle.co.jp